科目名	ＡＩ活用基礎							年度	2026
英語科目名	AI Utilization Basics							学期	前期
学科・学年	ＡＩシステム科　１年次	必／選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	演習
担当教員	安孫子 かおり	教員の実務経験		実務経験の職種					

【科目の目的】

AIに関する基礎知識を習得し、特に生成AIの機能や活用方法を理解することを目的とします。これにより、AIシステムを社会課題解決に活用できる「生成AI活用人材」の基盤を育成します。

【科目の概要】

AIの基本的な概念から始め、大規模言語モデル、画像生成モデル、オーディオ生成モデルなどの生成AI技術とその活用方法を学びます。プロンプトエンジニアリング等の実践を通じて、AIを効果的に活用するスキルを習得します。

【到達目標】

AIの基本的な仕組みや生成AIの種類と特徴を理解し、AIツールを適切に操作できることを目指します。また、生成AIを活用した課題解決策を提案し、AIの倫理的な側面を考慮した利用ができるようになります。

【授業の注意点】

初めてAIを学ぶ方でも理解できるよう、平易な言葉で説明します。積極的に質問し、演習に取り組むことで理解が深まります。AIの利用に関する倫理的側面に常に注意してください。

評価基準＝ルーブリック

ルーブリック 評価	レベル５ 優れている	レベル４ よい	レベル３ ふつう	レベル2 あと少し	レベル１ 要努力
到達目標 A	AIの基本概念を深く理解し説明できる	AIの基本概念を正確に説明できる	AIの基本概念を概ね説明できる	AIの基本概念の説明に不足がある	AIの基本概念の理解が不十分
到達目標 B	生成AIツールを効果的に活用できる	生成AIツールを適切に活用できる	生成AIツールを指示通りに活用できる	生成AIツールの活用に助けが必要	生成AIツールの活用が難しい
到達目標 C	AI活用における倫理を自律的に判断できる	AI活用における倫理を適切に判断できる	AI活用における倫理を理解し考慮できる	AI活用における倫理の考慮に不足がある	AI活用における倫理の理解が不十分
到達目標 D	AIを活用し革新的な課題解決を提案できる	AIを活用した課題解決を具体的に提案できる	AIを活用した課題解決を構想できる	AIを活用した課題解決の提案に不足	AIを活用した課題解決が困難
到達目標 E	AIシステム運用の基礎を深く理解できる	AIシステム運用の基礎を正確に理解できる	AIシステム運用の基礎を概ね理解できる	AIシステム運用の基礎に理解不足がある	AIシステム運用の基礎が理解できない

【教科書】

配布資料または指定教科書

【参考資料】

独立行政法人情報処理推進機構（IPA）デジタルスキル標準（DX推進スキル標準）

【成績の評価方法・評価基準】

授業への積極的な参加、演習課題の提出状況、およびAI活用に関する小テストの結果を総合的に評価します。特に、生成AIツールを

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名	ＡＩ活用基礎	年度	2026
英語表記	AI Utilization Basics	学期	前期

回数	授業テーマ	各授業の目的		授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	AIシステムの基礎	AIの基本概念を理解する	1	AIとは	AIの定義と歴史を説明できる	1	
			2	AIの種類	AIの分類と応用例を認識できる		
			3	機械学習概論	機械学習の基本原理を理解できる		
2	生成AIの概要	生成AIの原理と特徴を学ぶ	1	生成AIとは	生成AIの基本概念を説明できる	1	
			2	大規模言語	大規模言語モデルの概要を理解できる		
			3	生成AI活用	生成AIの活用場面を識別できる		
3	テキスト生成AI演習	テキスト生成AIを活用する	1	プロンプト	効果的なプロンプトを作成できる	2	
			2	文章生成	生成AIで文章を作成できる		
			3	要約・翻訳	文章の要約や翻訳ができる		
4	画像生成AIの基礎	画像生成AIの仕組みを学ぶ	1	画像生成	画像生成モデルの原理を理解できる	1	
			2	モデル種類	主要な画像生成モデルを知る		
			3	著作権	画像生成における著作権を理解できる		
5	画像生成AI演習	画像生成AIを実践的に活用する	1	プロンプト	画像生成プロンプトを作成できる	2	
			2	画像作成	生成AIで画像を創造できる		
			3	修正・加工	生成画像を修正・加工できる		
6	音声・映像生成AI	音声・映像生成AIの活用を知る	1	音声生成	音声生成モデルの概要を理解できる	1	
			2	映像生成	映像生成モデルの概要を理解できる		
			3	応用事例	音声・映像生成の活用事例を知る		
7	生成AIの応用	生成AIの多様な活用方法を知る	1	ビジネス活用	ビジネスでのAI活用事例を理解できる	1	
			2	データ分析	データ分析へのAI活用を知る		
			3	AIサービス	既存AIサービスの活用方法を理解		
8	AIと倫理・リスク	AIの倫理的側面を考察する	1	AI倫理	AIの倫理問題の重要性を理解できる	3	
			2	リスクマネジ	AI活用におけるリスクを識別できる		
			3	法規制	AI関連の法規制の概要を理解できる		
9	AI活用と課題解決	AIによる課題解決を構想する	1	課題発見	社会課題をAI視点で捉えることができる	2	
			2	アイデア創出	AIを用いたアイデアを発想できる		
			3	企画立案	AI活用企画の概要を立案できる		
10	AI活用プロジェクト	AI活用案を発表し議論する	1	企画発表	AI活用企画を効果的に発表できる	2	
			2	フィードB	提案に対するフィードバックを受け取る		
			3	改善検討	発表内容の改善点を検討できる		
11							
12							
13							
14							
15							

評価方法：1.小テスト、2.パフォーマンス評価、3.その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等